

【山崎名誉主宰の俳句】

とおいところ

山崎 聰

夜の霧旅のおわりの一伍一什  
柞紅葉越後になつかしきひとり  
倫敦遠しきのうきよう霧降って  
ときどきの昭和平成冬の晴れ  
越後みち信濃みち柞もみじみち  
霧の街道牧水も白秋も  
冬山のおちこち灯りその奈落  
神さまの山をおもいて雪の道  
父や母や雪降っているとおいところ  
誰かれのこと夜が来れば雪降れば